

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科書写用

「新しい書写」 年間指導計画作成資料 【5年】

令和元年(2019年)7月

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新しい書写 五」(第5学年)年間指導計画

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
4	<p>●集めて使おう, 「書写のかぎ」 ●書写の学び方 ①学習の準備をしよう ・用具の準備とあつかい方 ・書きやすい姿勢と、筆記具の持ち方 ・毛筆で書いてみよう 表紙裏～p.9 【用具】毛筆・鉛筆ほか</p>	<p>○1年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を知る。 ○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方を理解する。 ○既習の点画の書き方について理解する。</p>	2	<p>①1年間の学習の流れを見通す。 ②書写の学習の進め方を理解する。 ③毛筆の用具の置き方・扱い方を確認する。 ④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方を確認する。 【姿勢・持ち方】 ⑤既習の点画の書き方について確認する。 【点画の書き方】「横画」「縦画」「点」「折れ」「左払い」「右払い」「反り」「曲がり」 ⑥自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方を理解している。 ○既習の点画の書き方について理解している。 [思考・判断・表現] ○硬筆での姿勢や持ち方と比べながら、毛筆での姿勢や持ち方を見直している。 [主体的に学習に取り組む態度] ○1年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を知って、意欲的に学習に取り組もうとしている。</p>
4 ・ 5	<p>②組み立て方(によう) 〈道〉 p.10～11 ◎学習指導要領の内容: 〔知識及び技能〕(3)ウ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○「によう」の組み立て方の整え方を理解し、正しく整えて書く。</p>	3	<p>①「によう」の組み立て方を見つける。 【字形】組み立て方(「によう」) ②「によう」の組み立て方を確認する。 ③毛筆を使って、②の組み立て方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、「によう」の組み立て方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○「によう」の組み立て方を理解している。 ○「によう」の組み立て方を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○「によう」の組み立て方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、「によう」の組み立て方に気をつけて書こうとしている。</p>
5 ・ 6	<p>③漢字どうしの大きさ 〈白馬〉 p.12～14 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○漢字相互の大きさの関係を理解し、正しく整えて書く。 ○漢字と仮名の大きさを正しく整えて書く。</p>	4	<p>①配列(漢字相互の大きさ)の整え方を見つける。 【配列】漢字相互の大きさ ②配列(漢字相互の大きさ)の整え方を確認する。 ③毛筆を使って、②の整え方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、配列(漢字相互の大きさ)の整え方を硬筆に広げる。 ⑤毛筆の学習や既習事項を生かして、配列(漢字相互の大きさ、漢字と平仮名の大きさ)に気をつけて、小筆や鉛筆で書く。 ⑥自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○漢字相互の大きさの関係を理解している。 ○漢字相互の大きさを正しく書いている。 ○漢字と仮名の大きさを正しく書いている。 [思考・判断・表現] ○漢字相互の大きさの関係を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、漢字相互の大きさの関係に気をつけて書こうとしている。</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
7	○生活に広げよう ・ノートを書こう p.15 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア) 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 家庭	○横書きの行の整え方(二通り)を理解する。 ○既習の文字の整え方を理解し、文字を書く場面で生かす。	1	①横書きの行の整え方(二通り)を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、ノートを丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○横書きの行の整え方(二通り)を理解している。 ○既習事項を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を振り返って、書いた文字を見直そうとしている。
7	④目的に合った筆記具 p.16~17 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(ウ) 【用具】各種筆記具	○目的や場面に合わせて筆記具を使い分けることを理解する。	1	①例示をもとに、目的や場面に合わせた筆記具を使い分け方について考える。 【筆記具】筆記具と用紙 ②目的や場面に合わせた筆記具の使い分けを確認する。 ③具体的な場面に対して、適切な筆記具を考える。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○目的や場面に合わせて筆記具を使い分けることを理解している。 [思考・判断・表現] ○筆記具の使い分けについて、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、筆記具の使い分けに気をつけて書こうとしている。
9	⑤ひらがな(点画のつながり) 〈きずな〉 p.18~19 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆	○平仮名の点画のつながりを理解し、つながりに注意して書く。	4	①平仮名の点画のつながり方を見つける。 【書くときの動き】点画のつながり ②平仮名の点画のつながり方を確認する。 ③毛筆を使って、②のつながり方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、平仮名の点画のつながり方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○平仮名の点画のつながりを理解している。 ○平仮名の点画のつながりを意識して書こうとしている。 [思考・判断・表現] ○平仮名の点画のつながり方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、平仮名の点画のつながりに気をつけて書こうとしている。
10	⑥点画のつながりと接し方 〈成長〉 p.20~21 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】毛筆・鉛筆	○点画のつながりと接し方の関係を理解し、正しく整えて書く。	3	①点画のつながりと接し方の関係を見つける。 【書くときの動き】点画のつながり 【字形】点画の接し方 ②点画のつながりと接し方の関係を確認する。 ③毛筆を使って、②の書き方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、点画のつながりと接し方の関	[知識・技能] ○点画のつながりと接し方の関係を理解している。 ○点画のつながりに注意し、点画の接し方を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○点画のつながりと接し方の関係を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
				係を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、点画のつながりと接し方の関係に気をつけて書こうとしている。
10	⑦分かりやすく効果的に伝える書き方 p.22～23 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(ウ) 【用具】各種筆記具	○情報を分かりやすく伝える書き方を理解する。 ○伝えたい情報を分かりやすく書く。	1	①情報を分かりやすく伝える書き方を見つける。 【配列】文字の大きさ、字間・行間 【筆記具】筆記具と用紙 ②情報を分かりやすく伝える書き方を確認する。 ③情報を分かりやすく伝える書き方に注意して書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○情報を分かりやすく伝える書き方を理解している。 ○伝えたい情報を分かりやすく書いている。 [思考・判断・表現] ○情報を分かりやすく伝える書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、情報を分かりやすく伝えているか確かめながら書こうとしている。
11	○生活に広げよう・委員会活動を伝えるリーフレットを作ろう p.24～25 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(ウ) 【用具】フェルトペンほか ★他教科との関連: 国語	○適切な筆記具や書き方を選択する。 ○既習の文字の整え方を理解し、文字を書く場面で生かす。	2	①リーフレットの書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、リーフレットを丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○適切な筆記具や書き方を選択している。 ○既習事項を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を振り返って、書いた文字を見直そうとしている。
	◇文字のいづみ・書いて味わおう(竹取物語・おくのほそ道) p.26 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生かして、丁寧に書く。	—	①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習事項を理解して書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、丁寧に書こうとしている。
11 ・ 12	◇文字のいづみ・書きぞめをしよう(出発)く強い決意 p.27～29 p.49～52 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】毛筆(小筆)	○既習の文字の整え方を理解する。 ○既習事項を生かして、書きぞめを丁寧に書く。	3	①既習事項を確認する。 ②既習事項に気をつけて、書きぞめをする。 ③自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○既習事項を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、丁寧に書こうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
1	<p>⑧ 行の中心(小筆) (俳句)〈「雪とけて〜」〉 p.30~31</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)</p> <p>【用具】小筆(筆ペン)</p>	<p>○行の中心の整え方を理解し、正しく整えて書く。</p>	3	<p>①配列(行の中心)の整え方を見つける。 【配列】行の中心</p> <p>②配列(行の中心)の整え方を確認する。</p> <p>③小筆(筆ペン)を使って、②の整え方を確認する。</p> <p>④小筆(筆ペン)の学習を生かして、配列(行の中心)の整え方を硬筆に広げる。</p> <p>⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○行の中心の整え方を理解している。 ○行の中心を正しく書いている。</p> <p>[思考・判断・表現] ○行の中心の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、行の中心の整え方に気をつけて書こうとしている。</p>
	<p>◇文字のいずみ・書いて味わおう(枕草子) p.32</p> <p>【用具】鉛筆</p> <p>★他教科との関連: 国語</p>	<p>○既習事項を生かして、丁寧に書く。</p>	—	<p>①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。</p>	<p>[知識・技能] ○既習事項を理解して書いている。</p> <p>[思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、丁寧に書こうとしている。</p>
2	<p>○学びを生かそう・五年生のまとめ(星ふる町) p.33~35</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】毛筆・鉛筆</p> <p>★他教科との関連: 国語</p>	<p>○既習事項をまとめ、正しく整えて書く。</p> <p>○自分のめあてをもって学習する。</p>	3	<p>①1年間の既習事項をまとめる。</p> <p>②既習事項の中から、自分のめあてを立てる。</p> <p>③自分の立てためあてに気をつけて、毛筆や硬筆で好きな言葉や文章を書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○既習事項を理解している。 ○既習事項に注意して、正しく整えて書いている。</p> <p>[思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] ○自分のめあてをもって学習しようとしている。 ○自分のめあてに対して評価をし、今後の学習に生かそうとしている。</p>
3	<p>○学びを生かそう・六年生におくる言葉を書こう p.36~37</p> <p>◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(ウ)</p> <p>【用具】各種筆記具</p>	<p>○既習事項を理解し、それらをどのように生かすか考えて書く。</p>	2	<p>①カードや寄せ書きの書き方を確認する。</p> <p>②既習事項を確認する。</p> <p>③既習事項を生かして、カードや寄せ書きを丁寧に書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○適切な筆記具や書き方を選択している。 ○既習事項を理解している。</p> <p>[思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生活の場で生かそうとしている。</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
	◇文字のいずみ ・世界の文字いろいろ p.38～39	○世界にはさまざまな文字があることを理解し、文字文化への関心を高める。	—	①世界各国で使われているいろいろな文字について学習する。	[主体的に学習に取り組む態度] ○世界各国で使われているいろいろな文字に興味をもって、文字文化への関心を高めようとしている。